

【年頭のご挨拶】 信頼される福祉サービスを目指して



社会福祉法人 きそがわ福祉会 理事長 小林 金次  
 私たちの福祉の始まりは、障害を持つ子を抱えて途方に暮れるお母さんとの出会いでした。その母子を支援していくことが、子育て支援や障害者福祉への道を歩んでいくきっかけとなったのです。その頃からの変わらぬ思いは、人と人が助け合い、地域の課題を法人と共に解決していきたいという思いです。そうした思いから、私たちは「ともに育ち、ともにいきる」という基本理念に基づき、地域で愛され、信頼される福祉サービスの提供を目指しております。「ともに」に込められた思いは、地域・利用者家族・職員・ボランティア等多くの人達と手を携えて行こうというものです。誰でもいつでも利用出来るサービスを提供するという使命を地域と一体になって創り上げていく心構えを大切にしたいと思っています。障害者権利条約では、障害者と健常者とが差別されることがない社会が求められています。この障害者権利条約の視点に立って、障害者権利条約に恥じない地域づくり、人づくりを職員の育成と共に関係者一同、一団となって進めていく所存です。

# きそがわ福祉社会だより

地域の中で

2014年2月15日発行 No.87

ともに育つ施設めぐりして



開所間近の第五北方ホーム

## 今年も

### 雨の降るなか……

11月10日(日)に第37回木曾川町商工まつり(木曾川商工会主催)が行われました。雨模様でしたが、たくさんの方がきそがわ福祉会福祉バザーにご来場いただきました。



盛況の福祉バザー  
木曾川庁舎北側駐車場

今年の目標は、

- ① 障害者福祉の理解の輪を広げる。
  - ② きそがわ福祉会関係者の交流と協力を、回結を深める機会とする。
  - ③ 仲間の授産収益を上げる。
  - ④ 収益により、きそがわ福祉会の施設整備などへの支援を行う。
  - ⑤ 東日本震災の支援を行う。
- を掲げ、木曾川商工会様をはじめ多数の方々のご協力の下、収益目標の40万円を達成することが出来ました！ありがとうございます！！

## ☆一宮名鉄百貨店前・合同販売イベント☆

◇一宮市障害者自立支援協議会・就労支援部会で、利用者の工賃アップについての話し合いの場で「人通りの多い所で、作った製品を販売できるといいね。」との意見から、市内で一番人が多く集まる一宮駅の名鉄百貨店前で販売することになりました。一宮市のバックアップと一宮名鉄百貨店様のご支援によるものです。

◇初日は、作業所製品がそんなに売れるとは思っていませんでした。すぐにレジ待ちの長蛇の列ができました。飛ぶように売れると、まさにこのことだと感じた日でもありました。私達の作業所製品がどんどん売れました。嬉しさと驚きの10月29日でした。次の日も好調、初めて行った2日間で60万円もの売り上げでした。こんなことは、何回もやっている販売活動でかつてない経験でした。あまりに順調に始まったので、あつちね毎月行いたいことが決定され、11・12月と3回の販売が行われています。回を積み毎に工夫も生まれ、レジと要員を増やしてスムーズに販売ができるようにしました。すると「もっと多くのお客様に来ていただいても販売できるね。」と余裕も生まれました。この販売を通じて市内の障害者事業所との繋がりも強くなり、みんなで作業所の製品を多く販売したいという気持ちから、他の作業所の製品もみんなで熱心に販売していこうとしている姿は、素敵な光景です。

◇毎月がんばって販売し、利用者の工賃アップに繋げようと大いに盛り上がっています。今後も一宮駅に足を運び頂き、市内の作業所の製品を、ぜひお買い求めください。



☆ 今後の一宮駅での販売予定	2月26日(水)	27日(木)
3月25日(火)	26日(水)	
10月	全体590,440円の内	(きそがわ福祉会) 169,110円
11月	全体698,960円の内	(きそがわ福祉会) 219,600円
12月	全体395,810円の内	(きそがわ福祉会) 173,410円

## 発行：社会福祉法人きそがわ福祉会

- ★ 法人本部 〒493-0007 愛知県一宮市木曾川町外割田字城跡71-5  
TEL 0586(86)3960 FAX 0586(86)3937
- ★ 障害福祉サービス事業(きそがわ作業所) <生活介護・就労継続支援B型>
- ★ 障害福祉サービス事業<生活介護>・障害児通所支援事業<児童発達支援事業>(ゆうゆう)
- ★ 日中一時支援事業(きそがわ作業所)  
〒493-0007 愛知県一宮市木曾川町外割田字西郷西151  
TEL 0586(86)3763・3905 FAX 0586(87)7194
- ★ 相談支援事業(相談支援センター夢うさぎ) TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195
- ★ 障害福祉サービス事業(黒田ドリーム作業所) <生活介護・就労継続支援B型・就労移行支援>  
〒493-0006 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り12-1  
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- (cafe KURODA) 〒493-0001 愛知県一宮市木曾川町黒田字中野黒120 TEL-FAX 0586(87)1932
- ★ 障害福祉サービス事業(ふたばドリーム作業所) <就労継続支援B型・就労移行支援>  
〒493-0006 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り11-1  
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(86)1161
- ★ 障害福祉サービス事業(第二きそがわ作業所) <生活介護・就労継続支援B型>  
〒493-0004 愛知県一宮市木曾川町玉ノ井字大縄場三ノ切65  
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★ 障害福祉サービス事業(フラワー玉の井) <居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護>
- ★ 移動支援事業(フラワー玉の井)
- ★ 障害福祉サービス事業(玉の井ホーム) <ケアホーム> <短期入所> (玉の井第一、第二、第三ホーム)  
〒493-0004 愛知県一宮市木曾川町玉ノ井字大縄場三ノ切21-1 TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514  
〒493-0004 愛知県一宮市木曾川町玉ノ井字大縄場三ノ切66-1(第三ホームのみ)
- ★ 障害福祉サービス事業(ぬくもりホーム) <ケアホーム>  
〒493-0001 愛知県一宮市木曾川町黒田字北宿一ノ切117 (北宿ホーム) TEL-FAX 0586(87)8680  
〒493-0001 愛知県一宮市木曾川町黒田字七ノ通47-2 (ぬくもりホーム) TEL-FAX 0586(86)1630
- ★ 障害福祉サービス事業(北方ホーム) <ケアホーム> <短期入所>  
〒493-8001 愛知県一宮市北方町北方字東本郷20-1 (第一北方ホーム) TEL-FAX 0586(86)0737  
〒493-8001 愛知県一宮市北方町北方字東本郷下155 (第二北方ホーム) TEL-FAX 0586(87)2773  
〒493-8001 愛知県一宮市北方町北方字東本郷下155-1 (第三北方ホーム) TEL-FAX 0586(87)1716



なごみの広場の近況報告

ふたばドリーム作業所『なごみの広場』は、5月にオープンしてはや9ヶ月あまり経ち、地域の方々には大変お世話になっております。

オープン当初は、お店がわかりづらい上に月曜・木曜の週2日ということで、なかなか客足が伸びない日が続きましたが、店舗がある日は毎日郵便局前で仲間と一緒にピラ配りをし、少しずつ広まっている実感を持てるようになってきた今日この頃です。

新鮮でお値打ちな野菜やお惣菜があるので、朝一番から沢山のお客様が野菜が並ぶのを待って下さっている状況です。年末最終日には本当に沢山のお客様にご来店頂き、レジに長い列ができてのを見て嬉しい悲鳴をあげました。

これからも仲間たちと一緒に努力してまいりますので、ドリームしいだけとなごみの広場を宜しくお願い致します。



新年会を行いました

黒田ドリーム作業所(本体)では1/14(火)に新年会を行いました。

今年の新年会は作業所内で行い、料理は、しいたけや朝市の販売でお世話になっている一宮市高田の洋食店『ビストロ・プティル』様にご協力を頂き、そこで出されている料理を作って届けて下さいました。

仲間の皆さんはキッシュやミネストローネ等、いつもと違った料理に驚かれながら、慣れた環境の中でもおいしそうに食べられて、楽しく新年会ができました。



Café KURODA のクリスマス会2013

黒田ドリーム作業所 Café KURODA では12月24日にクリスマス会を行いました。今年のクリスマス会は、喫茶店内で豪華なお食事会からはじまり、フライドポテト・フライドチキン・カレーライスといったメニューにみんな大興奮!! アツという間に、みんなでおいしくいただきました。

食事のあとは、みんなお待ちかねデザートタイムです。そしてクリスマスといえば、やはりケーキ!なんと今年は自分たちで手作りしました。生クリームをぬり、お好みのフルーツでデコレーション。

みんなそれぞれ思い思いに一生懸命に作っていました。

でも張り切りすぎて、最後は大量の生クリームに、山盛りフルーツのケーキにみんな苦戦気味なのでした・・・

お腹がいっぱいになったあとは、ヨーヨー釣りゲームをしました。お目当てのヨーヨーを競い合うように、みんな真剣な表情で釣っている姿がとても印象的でした。毎日お仕事や作業におわれ、頑張ってくれている仲間たちですが、この日はみんなでゆっくりと楽しい時間を過ごすことが出来ました。



上手にできるといいな!



障害者権利条約批准

障害福祉制度の充実をめざす取組の新たなスタートに!!

2013年12月4日、国会は国連の障害者権利条約の承認案を参議院本会議で可決しました。国連加盟国・地域では139番目となります。その後の事務手続きを経て、去る1月20日には、ニューヨークにある国連事務局に、障害者権利条約の批准書の寄託が行われました。12月4日と1月20日は、日本の国において、忘れられない重要な日となりました。

この条約は、憲法と国内法の間位置するもので、今後、日本の障害福祉制度は少なくとも、この条約の水準を守る必要があります。この事を手がかりとして、障害者総合支援法についても、総合福祉部会が示した骨格提言を順守した見直しを進めて行けると良いと考えます。

以下、批准に際して、日本障害者フォーラム(JDF)代表の嵐山安雄氏のコメントを抜粋紹介します。「この条約は障害のある人と社会との関係に関する新たな国際規範であり、制定過程で繰り返された『私達抜きに私達のことを決めないで』の精神と共に、掛け替えのない価値をもつものです。今後は万人が住みやすい社会の実現に向けて、内外の関係者との絆を更に強め、条約の高いレベルでの実施をめざしていく決意です。」

●障害者権利条約とは

2006年に国連総会で採択された国際条約です。キーワードは「他の者との平等」。特別な、新しい権利を求めるものではありません。障害のある人にもない人にも、人としてあたりまえの権利と自由を同じように認め、障害のある人が社会の一員として尊厳を持って生活することを目的としたものです。

(きょうされん第37次国会請願署名学習パンフレットより)

障害者権利条約に恥をかかせないで!

きょうされん愛知支部尾張西部ブロック

署名募金活動行っ...12月5日

今年で37回目となる、きょうされん国会請願署名のスローガンは、「障害者権利条約に恥をかかせないで!」で、「世界のルールを日本でも」がサブスローガンです。

去る12月5日には、イオン木曾川店様の御協力を得て、お店の出入口付近での署名募金活動を行わせていただきました。尾張西部地方の13の障害福祉施設の関係者で合計82名が集まりました。この日は、障害者週間3日目で、また国会で障害者権利条約の批准が承認された翌日となり、多くの人達に広く障害者問題について理解していただく貴重な取組となりました。

▼イオン木曾川店様のご協力で署名募金活動を行いました(12/5)



【国会請願項目の柱】

1. 障害者総合支援法は、「骨格提言」にそって早急に改正してください。
2. 介護保険優先原則を見直し、本人の希望で必要な支援を選べるようにしてください。
3. 一人の市民として安心して暮らせるよう、障害基礎年金額を引き上げてください。